

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和6年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和6年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和6年6月7日～26日	令和6年3月25日～4月15日
受験申込書の受付(写真要)	令和6年6月12日～26日	令和6年4月1日～15日
試験日	令和6年11月24日	令和6年7月15日
筆記合格発表	令和7年2月	令和6年10月
口頭試験	なし	令和6年11月～令和7年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●2024年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、令和6年に繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたいの方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、同時に講義内容をオンライン配信いたします。

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和6年度「繊維基礎講座」

開催日時:令和6年10月20日(日)、11月3日(日) 日曜日のコースです。
令和6年10月26日(土)、11月2日(土) 土曜日のコースです。
時間は何れも、9時30分～16時50分
講義方法:オンライン
受講料金:24,200円
申込締め切り:10月5日 申込はホームページから申し込んでください

●令和6年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”

開講日時(素材編) :令和6年 11月16日(土)&23日(土) 9時30分～17時
(アパレル編) : 令和6年 11月30日(土)&12月 7日(土) 9時30分～17時
開催場所: JTCC 本部事務所(大阪市中央区輔備後町 輸出繊維会館6F)
講義方法: 対面式
受講料金:33,000円
申込締め切り:10月30日 申込はホームページから申し込んでください

【関東地区】 決定しましたら詳しく掲載します。

日程:Aコース(素材、布編) 体験時間…9:15～16:45
Bコース(アパレル編) 体験時間…9:15～16:45

●JTCC「公開講演会」

第3回先端繊維技術セミナー

主催: 日本繊維技術士センター

日時:2024年10月11日(金) 13時30分～16時30分

配信:Teamsによるオンライン講演会

演題

「セルロース・キチンナノクリスタルの基礎と材料応用」

信州大学繊維学部 教授 荒木 潤氏

「化学メーカーとしてのセルロースナノファイバー開発～レオクリスタの機能と実用化事例、これからの

展開」

第一工業製薬(株) 研究本部レオクリスタ・サステナブル材料グループ長 後居 洋介

申込期限:2024年10月3日(木)

申込方法:JTCC ホームページ

会費:会員-3,000円 会員外-4000円

●～国際シンポジウム ISF2024 に出展します～

日本繊維技術士センター(JTCC)は、本年11月に開催される「繊維学会主催国際シンポジウム ISF2024」にブース出展します。これによりJTCCの基本姿勢と活動内容を国内外に強く発信します。

出展日時:2024年11月27日(水)9:00～28日(木)～17:00

会場:京都テルサ(〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70)

フェスタ'24JTCC ご案内

人と人を維(つな)ぐ 輪と和 「フェスタ'24 JTCC」のご案内

今年も「フェスタ'24 JTCC」を吹田市の「吹田市民文化会館（メイシアター）」でハイブリッド開催いたします。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

会場：メイシアター（吹田市文化会館）3F レセプションホール

（吹田市泉町 2-29-1 TEL：06-6380-2221）

公式 HP：<https://maytheater.jp/>

日時：2024年10月27日（日）12時受付開始

プログラム

1. 展示会(12:30～14:10)

会員作品展、賛助法人・団体紹介(出展者によるギャラリートーク)

- ・会員の作品を募集中です。9月末までに清嶋広報委員長へ申し込みください。
- ・賛助法人・団体会員様には別途フェスタ'24JTCCでの広告掲載(有料)のご案内をお送りいたしますのでぜひご応募ください。

2. 講演会(14:30～16:30)

- ・開会あいさつ JTCC 理事長
- ・講演 1「ファッション業界を支える業界団体の歩み」西田裕紀様
(協同組合 関西ファッション連合 事業部次長・SDGs 推進室長)
- ・講演 2「日本の繊維・ファッション産業の現在地と今後」藤浦修一様
(株式会社 織研新聞社 執行役員・大阪支社長)

3. 懇親会(17:00～19:00) レセプションホールにて交流および懇親会

参加要領

1. 参加申し込み：正会員、準会員、客員、会友会、協力会員、一般(非会員)の皆様は

JTCC ホームページ(<https://jtcc.or.jp/>)の

<フェスタ'24JTCC の案内と参加登録はここをクリックしてください>

にある Google フォーム*から申し込みください。

会場参加とオンライン参加の選択が可能です。

<* Google フォームは次の URL から直接入れます。>

URL <https://jtcc.or.jp/jtccart/FESTA24JTCCentry.html>

申込締切り：10月10日(火)

賛助法人・団体会員様は別途送付の案内書に従って申し込み願います。

2. 参加費：会場参加(含展示会・講演会・懇親会) 5,000 円(当日受付で徴収)

オンライン参加(展示会・講演会のみ) 1,000 円(指定口座に振込)

賛助法人・団体会員様には別途ご案内：オンライン参加は 1 名無料、

有料広告応募企業様の場合オンライン参加は 2 名無料

問合せ先：JTCC 事務局 (TEL：06-6484-6506、e-mail：jtcc@nifty.com)



II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

- ・特定技能制度の変更について
 - 特定技能制度の概要について(出入国在留管理庁)
 - 出入国在留管理庁 特定技能関係の申請・届け出様式一覧(出入国在留管理庁 HP)
 - [経済産業省 説明資料\(繊維業の上乗せ4要件について\)](#)
 - 日本繊維産業連盟 説明資料(特定技能外国人の雇用手続き)
- 上記の動画説明があります。

2. 環境省

- ・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会 (詳細は化繊協会のホームページ参照してください)

- ・新情報なし

●日本綿業振興会 (詳細はホームページ参照)

- ・新情報なし

●日本染色協会 (詳細はホームページ参照)

- ・新着情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)

- ・SEK マーク紹介動画配信しています。

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

- ・新着情報なし

●(一社)日本衣料管理協会

○2024年7月14日(日)に開催しました「繊維製品品質管理士」の試験結果を9月13日(金)に発表しました。
○2024年10月・11月の TES 会行事を添付資料に掲載しています。

TES のテキストを改訂しました

NEW

11月30日発刊

新改訂版
繊維製品の基礎知識

繊維製品品質管理士 (TES) の「短答式」試験用テキスト「新訂4版 繊維製品の基礎知識」が「新改訂版 繊維製品の基礎知識」としてリニューアルいたしました。
IS の改正や時代の変化に対応するとともに、衣料品の種を超えて「繊維製品」の様々な知識を盛り込みました。

B5版 全3冊
¥5,100 + 税 (税込 ¥5,610)

- 第1部：繊維製品に関する一般知識
- 第2部：家庭用繊維製品の製造と品質
- 第3部：家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題

HOW TO ORDER

ご注文はHPの注文フォームより承ります。右のQRコードよりお申込みいただけます。

請求書と払い込み用紙を先に郵送しますので届きましたらご受取の上、入金をお願いします。入金確認後、商品を順次発送いたします。

一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-11-13-205
TEL: 03-3437-6416
FAX: 03-3437-3194
http://www.jast1.or.jp

「新改訂版 繊維製品の基礎知識」
価格:5,610円
購入方法は、日本衣料管理協会のホームページより

どなたでもご参加可能な行事をご紹介します!

10月・11月のTES会行事

TES会とは

『TES会』では、資格取得後も法令法規改正や繊維製品に関する新しい知識を習得でき、また、繊維製品に関わる方々と交流をすることができます。

『TES会』は、東日本、中部、西日本(九州会を含む)、北陸、中国の5支部に分かれています。対面のほかオンラインでも積極的に行事を行っており、会員はどの支部の行事にもご参加いただけます。

工場見学 苦情品研究 勉強会・講演会

工場見学会 (中国)

【日時】10月18日(金)
集合 13:00 見学 13:30 ~ 15:30
【見学先】ユニチカテキスタイル株式会社 常磐工場
【参加費】2,000円
【定員】30名
【締切】10月10日(木)

工場見学会 (北陸)

【日時】11月8日(金) 見学 13:30 ~ 16:00
【見学先】黒川クリーニング社 本社工場
【参加費】2,000円
【定員】30名 (先着順)
※申込多数の場合は TES 会員優先です。
【締切】10月25日(金)

繊維勉強会 (西日本)

【日時】10月25日(金) 13:45 ~ 17:10
【内容】講演①『暑熱対策繊維製品とその評価法』
講師：ユニチカカーメンテック株式会社 代表取締役 久次米正弘様
講演②『変態ラメ糸メーカーのものづくり』
講師：泉工業株式会社 代表取締役 福永均様
【会場】大阪産業創造館 6階 会議室 E&リモート
【参加費】3,000円
【定員】100名
【締切】会場参加 10月10日(木)

クレーム事例勉強会 (中部)

【日時】10月25日(金) 18:30 ~ 20:00
【内容】第一部：クレーム品のグループ検討会
第二部：検査機関によるクレーム事例へのコメントおよびミニセミナー
講師：(一財)ニッセンケン品質評価センター様
【会場】ウイंकあいち 1109室
【参加費】会員：1,000円、非会員：2,000円
【定員】40名
【締切】10月17日(木)

TES Fashion Business Essential Qualification Textiles Evaluation Specialist 繊維製品品質管理士

行事の参加は左の二次元コードから各支部のホームページにアクセスしてお申込みください。ご不明な場合は日本衣料管理協会へお問い合わせください。

JAST1 一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-11-13-205
電話：03-3437-6416
TES ホームページ：https://www.tes-shikaku.jp

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2024年9月号



特集<2023年度 繊維学会賞>

○レーザー加熱エレクトロスピニングによる極細繊維化と繊維構造制御に関する研究

横浜国立大学 高崎 緑

特集<2023年度 繊維学会奨励賞>

○パーソナル熱管理に向けた高機能スマートテキスタイルに関する研究

信州大学 朱 春紅

解説

○「大学教育できもの文化の継承について」—授業の事例を通して—

和洋女子大学 伊藤瑞香

○静電防止による多成分ナノファイバーの作製及び応用

信州大学 施 建、アジーム ウラ、金 翼水

○染織をテーマとした STEAM 教育

大分大学 都甲由紀子

○疎水的な液体が蚊に対して示す多面的な効果

花王(株) ビアンカ モニカ ヴィーデマン

○柔軟剤の効果発現機構

花王(株) 五十嵐崇子

○信州大学繊維学部宝田研究室

信州大学 宝田 亘

<繊維 街歩き 5>

○倉敷記念会館訪問記

繊維学会 小寺芳伸

◆<繊維製品消費科学会誌> 2024年8月号



解説「スマートテキスタイルの最前線」

○人間拡張技術としてのスマートテキスタイル

国研 産技研 牛島洋史

解説「繊維産業～川下分野～における DX の取り組み」

○アパレル店舗での顧客行動をデータ化する行動取得システムの開発

京セラ(株) 山川智博、藤澤 将、厚見吉彦

○計測を拒む美と快を測る ～ハイパーソニック・エフェクト研究の実例～

国研 精神・神経センター 本田 学

○人間拡張技術で測る快適で健康なくらしとごと

国研 産技研 持丸正明

報文

○「みんなの想い」を反映した中学校制服の導入効果

お茶の水女子大学 内藤章江

◆<繊維機械学会誌> 2024年8号



総説

○「衛生用品の皮膚接触面に使用される合成繊維不織布とその加工について」

京都ノートルダム女子大学 安川涼子 京都工芸繊維大学 安永秀計

解説

○機械式ジャガードの縦針監視用画像センサの開発

地独 京都市産技研 本田元志

製品紹介

○「複合紡糸技術 NANODESING®による新素材“Camifu”の開発」

東レ(株) 松浦知彦、増田正人、川原慎也、稲田康二郎

◆<日本技術士会誌>

「技術士 PE」2024年8月号

次月号で掲載します。



(月刊誌)

◆<加工技術>

2024年8月号



○ANEX2024 アジア不織布産業総合展・会議 視察報告-2

信州大学 矢井田 修

○躍進するインクジェットプリント 10 Advanced Cosulting Partners 伊藤高廣

○アパレルものづくり アパ・これ・ろん 6 JTCC 樋之口孝子

○“IDFL(International Down and Feather Testing Laboratory)” 日本での認証事業本格開始 IDFL 元吉明彦

○時空繊維 33 JTCC 八木健吉

「彦根にも製糸場があった」

○展示会情報

「JIAM 2024 OSAKA 国際アパレル&生産技術見本市」

日時 2024年11月27日(水)~30日(日)

会場 インテックス大阪 2・3・4・5A 号館

主催 日本縫製機械工業会

○展示会情報

「北陸技術交流テクノフェア2024」

日時 2024年10月17日(木)~18日(金)

会場 福井県産業会館(メイン会場)

分野 機械、情報、繊維、化学、電気、環境、エネルギー、建設、鉄鋼 等



【用途特集】自動車

進化を遂げるクルマにとっての部材素材との良い関係とは?10

マルチマテリアルとは? -異種材料の組み合わせで機能性を向上-
/「産総研マガジン」話題の〇〇を解説」より12

時代と共に弊社枠にとられない新たな販売や活動の価値づくり
/エルベオート15

付加価値の高い機能性不織布を国内外へ展開
ポリエステルでモノマテリアル化、リサイクル訴求へ / 東洋紡エムシー20

自動車整備とAI分野をミックスさせた授業など
変化に対応できる学生を育成するカリキュラム / 日本工科大学校23

自動車用途にて培われた技術の多様性について / 高安28

さらなる自動車用途へ オリジナルの不織布を追求 / ユニチカ30

クルマ業界におけるひとつの未来像を
新たにひとつひとつ具現化していく / MR.HIRO CAR STUDIO33

繊維、不織布、フィルム さまざまな基材向け加工機を製造 / SANDO TECH37

近年における世界のクルマ業界 アジアのクルマ用部材事情41

<新聞、他>

織研新聞

○2024年1～5月 の衣料品の輸入（数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	585	3,449	322	3,125	907	53.9	6,574	46.6
		▲34	5.5	▲15.4	▲1.7	—	—	—	—
2	ベトナム	205	1,401	71	1,197	276	16.4	2,598	18.4
		13.9	19.2	▲6.9	8.4	—	—	—	—
3	バングラデシュ	112	457	37	432	148	8.8	889	6.3
		3.4	4.0	6.5	13.0	—	—	—	—
4	カンボジア	75	384	37	470	112	6.7	854	6.1
		25.7	22.1	12.6	21.0	—	—	—	—
5	ミャンマー	48	217	46	523	94	5.6	740	5.3
		6.3	8.4	▲6.9	▲3.0	—	—	—	—
6	イタリア	1	230	1	363	1	0.1	593	4.2
		▲2.3	18.9	▲4.1	20.5	—	—	—	—
7	インドネシア	22	180	22	313	44	2.6	493	3.5
		▲9.8	▲4.5	▲7.7	1.2	—	—	—	—
8	その他	67	443	33	711	102	6.0	1,343	9.5
		—	—	—	—	—	—	—	—
	全世界	1,115	6,950	569	7,134	1,684	100	14,084	100
		2.1	10.3	▲10.2	5.5	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtcnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtcnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtcnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469